

牧師室から (2023.5.14)

「わたしがあなたと共にいて助け あなたを救い出す、と主は言われる。(エレミヤ書 15章20節 c)

5月13日(土) ローズンゲンの旧約聖書のみ言葉である。エレミヤが主の預言者として召され、それに応答して生きていくが、み言葉を伝えるに際して様々な嘲り、罵り、迫害などの苦難に出会う。人間的にはもう耐えられないと思う時でも、主は必ず共にいまして支えてくださることにより、エレミヤは何とか預言者として立つことができた。私どもも地に落ちたようなときに、時宜にかなって主は助けのみ手を伸べてくださり、再び立たせてくださる。そして私どもを慰め、主から離れた心を引き戻し立ち帰らせてくださる。どのような時にも私どもが祈り願いたいのは、主のみ旨が成りますようにということに尽きるであろう。様々な人間的思いは多くあるが、最終的に成るのは主のみ旨である。そのように視点を目先にではなく終末におくことにより、希望と慰めを得て今を生きることができるのである。

主のみ旨は必ず成ることを確信して、主が再び来られるのを待ち望みつつ今を共に歩んでいきましょう。

(鈴木淳一牧師)